



JFA 第29回全日本U-15フットサル選手権大会 神奈川県大会 大会要項

- 1 名称 JFA 第29回全日本U-15フットサル選手権大会 神奈川県大会
- 2 主催 一般社団法人神奈川県サッカー協会
- 3 主管 一般社団法人神奈川県サッカー協会フットサル部会・神奈川県フットサル連盟
- 4 協賛 株式会社ウインスポーツ、株式会社EN
- 5 期日 2023年9月30日(土)、10月9日(月)
- 6 会場 神奈川県立スポーツセンター スポーツアリーナ2(9/30)、横浜武道館(10/9)

7 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル3種チーム」は、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル4種」年代のみとし、「フットサル3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する2008年4月2日以降、2013年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ チームの選手数が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。なお、主体となるチームの人数の制限はない。
 - I 主体となるチーム及びその選手は、それぞれ上記①、②を満たしていること。
 - II 合同するチームの選手は、2008年4月2日以降、2013年4月1日以前に生まれた選手で、日本協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
 - III 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
 - IV 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会フットサル部会長が別途了承すること。
 - V 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

(2) サッカーチームの場合

- ① 日本協会に「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する2008年4月2日以降、2013年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ チームの選手数が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。なお、主体となるチームの人数の制限はない。
 - I 主体となるチーム及びその選手は、それぞれ上記①、②を満たしていること。
 - II 合同するチームの選手は、2008年4月2日以降、2013年4月1日以前に生まれた選手で、日本協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。フットサルチームに所属する選手の合同も認める。
 - III 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
 - IV 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会フットサル部会長が別途了承すること。
 - V 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。
- (3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、本協会的女子加盟チーム登録選手を、移籍を行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
- (4) 都道府県大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- (5) 選手および役員は、本神奈川県大会において複数のチームで参加できない。
- (6) チーム登録選手は、8名以上20名以下、役員は1名(監督)以上6名までとする。
- (7) 外国籍選手は、1チームに3名までの登録を認める。
- (8) チームの活動拠点が神奈川県にあること。(神奈川県在住、在学者が7割以上いること)
- (9) 参加チームは傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
- (10) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。

8 参加チームとその数

- (1) 参加チームは12チームとする。
- (2) 申込チーム数が定数に満たない場合は、最終申込チーム数を出場チーム数とする。
- (3) 申込チーム数が定数を超える場合は、第1シード、第2シードチームを優先決定し、次に申込順に出場チームを決定する。

9 競技形式

- (1) 12チームによるノックアウト方式(トーナメント方式)で行う。

10 競技会規定

大会実施年度の日本協会フットサル競技規則による。但し、以下の項目については、本大会の規定を定める。

- (1) ピッチサイズ: 40m × 20m
- (2) 使用球: 日本協会フットサル公認球(試合球は、県協会フットサル部会が準備する。)
- (3) 競技者の数
 - ① 交代要員の数: 9名以内
 - ② ベンチに入ることができる人数: 13名以内(交代要員9名以内、役員4名以内)
 - ③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手は2名以内
- (4) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム
 - ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を日本協会フットサル大会登録票に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
 - イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。(シャツの色彩で紺色など黒色に近いものは認めない。)
 - ウ) ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームの正・副のショーツと同色のものとする。
 - エ) タイツの使用は認めない。
 - オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認められない。フィールドプレーヤーは1番を付けることができない。必ず、本大会の日本協会フットサル大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。
 - カ) ゴールキーパーのユニフォームについては、フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合は、ゴールキーパーのユニフォーム(シャツ)と同色・同デザインであること。また、背番号等はメンバー表に登録した競技者固有の背番号を付けること。尚、ケガや退場処分等の突発的なやむを得ない状況で、交代要員のゴールキーパーが不在又は準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
 - キ) ユニフォームの色、選手番号およびデザインについて、参加申込み締切日以降の変更は認めない。
 - ク) ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ケ) その他の事項については日本協会「ユニフォーム規定」に則る。
 - ② 靴: キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズまたは体育館用シューズタイプのものとする。但し、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも着用可能とする。
 - ③ ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色(2色)のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (5) 競技時間
 - ① 1回戦～準決勝:
24分間(各12分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
 - ② 決勝戦:
30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
- (6) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
なお、1回戦はPK方式(3人制)を採用する。※準々決勝(ベスト8)からは5人制とする。
- (7) チーム役員ベンチ入りについては、フットサル連盟発行の登録役員証(写真が登録されたもの)を作成し身に着けること。
※登録役員証が確認できない場合は、ベンチ入りできない。
- (8) 試合登録においてチーム役員及び選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中からチーム役員として試合登録ができ、ベンチに入ることが認められる。この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。
- (9) 競技開始前(審判によるエキップメントチェック)に不在な者は、ベンチ入りを認めない。(役員・コーチ等)も同様とする。

11 懲罰

- (1) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については日本協会「懲罰規定」に則り、その処置を県協会フットサル部会フェアプレー部長が決定する。
- (3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。関東大会出場となる場合は、関東大会で消化する。但し、警告の累積によるものを除く。

12 参加申込

参加希望チームは、下記の手続きをおこなうこと。

(1) 参加希望チームは、下記の①～③を(2) 申込用アドレスに送付すること。

- ① チーム名「チーム名は短縮語(FCやSCなど)を除き、日本語で表記すること。」
- ② JFAチーム登録番号(未登録のチームは未登録と入力する)
- ③ 代表者(連絡者)氏名・連絡先(携帯番号)・Eメールアドレス

(2) 申込用アドレス

u-15@kanagawa-futsal-fed.org

申込みの際は、件名に「大会名」を本文には「チーム名とチーム登録番号」を必ず記載すること。

(3) 申込締切日 2023年8月25日(金)必着

(4) 参加の可否、および詳細については、2023年8月28日(月)以降、HPにて発表する。

※参加決定チームは、代表者会議に出席すること。欠席の場合は出場資格を失うこともある。

(5) 参加決定チームは、下記手続きを行なうこと。

- ① JFA登録手続き(フットサル新規登録チーム)/みなし登録(サッカー登録チーム)
期限:2023年8月29日(火)～9月5日(火)12時(正午)

※登録済みのチームは、大会エントリーを行ってください。(受付は9/4(月)～)

※未登録のチームには、8月29日(火)に登録手続きに関する案内を送信致します。

◆JFAチーム登録及び登録費の支払いは、9月5日(火)12時(正午)までに完了していること。

- ② 大会エントリー(JFA WEB登録システムKICK OFF)

期限:2023年9月4日(月)～9月8日(金)23時まで

※チーム名は短縮語(FCやSCなど)を除き、日本語で表記しなければならない。

※未登録選手の今大会における選手登録締切り:2023年9月5日(火)12時(正午)

13 登録の変更

JFA WEB登録システムKICK OFFの大会エントリー受付以降の内容変更は一切認めない。

14 参加料

参加料は1チームあたり **28,000 円** とする。

参加チーム数により、若干変動する可能性がある。

参加決定後の出場辞退は原則出来ない。但し、参加料が5,000円以上値上がる場合は、この限りではない。

※ 参加料の振込期限は2023年9月15日(金)とする。振込先は出場チーム決定後にメールにて通知する。

15 代表者会議

(1) 期日:2023年9月16日(土)18時40分～19時40分

※ 18時20分～18時40分に提出書類およびユニフォームチェックを実施

(2) 会場:神奈川県立スポーツセンター グリーンハウス2階 ミーティングルーム2

(3) 持参するもの

- ① 参加申込承諾書兼プライバシーポリシー同意書(代表者印必要)

※ フットサル部会HPよりファイルをダウンロードし、用紙をプリントアウトして持参する。

- ② 公益財団法人日本サッカー協会フットサル【大会参加申込書】(写真が添付・登録されたもの)

※ JFA WEB登録システムKICK OFFにて、大会参加申込書データをプリントアウトし持参する。

- ③ フィールドプレーヤー及び、ゴールキーパーのユニフォーム

- ④ 大会参加料等振込確認表の写し

※ 大会参加料等振込確認表は参加決定後にメールにて配信、振込控えを貼り付けて写しを持参する。

- ⑤ ユニフォーム広告申請したチームは、JFA承認のユニフォーム広告掲示の写しを持参する。

※ 代表者会議に欠席した場合は失格とする。但し、その可否については主催者が決定する。

16 選手証・登録役員証

(1) 各チームの登録役員は、日本協会発行の電子監督証の写し、または県フットサル連盟発行の役員登録証(写真添付済)を、マッチコーディネーションミーティングおよび試合会場に持参すること。

(2) 各チームの登録選手は、日本協会発行の電子選手証の写し、または【登録選手一覧】2023を、マッチコーディネーションミーティングおよび試合会場に持参すること。

※登録が確認できない場合は、ベンチ入りできない。

17 表彰

(1) 優勝チーム・準優勝・第3位のチームには、賞状を授与する。

(2) 上位4チームの中から、今大会最もフェアなプレーをしたチームには、県協会よりフェアプレー賞を授与する。

18 組み合わせ

組み合わせは代表者会議において抽選を行い決定する。

19 シード権

- (1) 第1シード: 前年度全日本U-15選手権県大会 優勝・準優勝チーム
PSTCロンドリーナU-15
東急SレイエスFC フットサルU-15
- (2) 第2シード: 前年度県U-15フットサルリーグ 優勝・準優勝チーム
FC厚木ジュニアユース ドリームス
東急SレイエスFC フットサルU-14
- (3) 今年度大会の優勝チーム・準優勝チームには、次年度大会のシード権を与える。

20 審判及びオフィシャル

- (1) 審判については、県協会審判部会より派遣する。
- (2) オフィシャルについては、県協会フットサル部会より派遣する。
- (3) ボールパーソンは、割当てた担当チームが行う。

21 関東大会出場権

- (1) 本大会の優勝チームは関東大会出場の権利と義務を有する。 出場枠「2」
- (2) 期日: 2023年11月25日(土)、11月26日(日)、12月3日(日)
- (3) 場所: 千葉県/館山運動公園 体育館
※ 全国大会 2024年1月6日(土)~8日(月・祝) 栃木県/日環アリーナ栃木

22 その他

- (1) 大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、規律部会に諮り、その選手またはチームの処分を、県協会フットサル部会フェアプレー部会長が決定する。
- (2) 各試合の60分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行なう。但し、大会日第一試合はのMCMについては、この限りでない。
また、メンバー票提出は70分前とする。
- (3) 原則として、一つの加盟登録チームから複数のエントリーがあった場合は、トーナメントにおいて、それぞれ別ブロック(3または4チームで1ブロックとする)に振り分ける。
- (4) 傷病手当については、救急車の手配は行いが、その後については、チームの責任において処置をすること。
障害補償、損害補償についても、チームの責任において障害、損害保険等にて対応すること。
主催者側は責任を負わない。
- (5) 本大会の試合に関するテレビ・動画・写真の権利は全て県協会フットサル部会に帰属する。
また、肖像権等の使用は、前記フットサル部会の承認を必要とする。
なお、試合等を撮影する場合、試合当日、大会本部で申請・許可を受けること。
※観戦者の撮影は禁止とする。参加チーム関係者の撮影は、1チーム動画1台・写真1台を限度にスタンドにて行える。
- (6) 本大会は使用施設の感染症対策ガイドラインを厳守すること。
- (7) 会場の県立スポーツセンターの厳守事項
 - ① 県立スポーツセンターは駐車場が少ないので、各チーム2台までとします、公共交通機関を利用願います。
 - ② 県立スポーツセンターは敷地内は、全面禁煙及です。
- (8) その他の注意事項については別途大会運営要項に定める。

23 問い合わせ先 神奈川県フットサル連盟

大会用メールアドレス u-15@kanagawa-futsal-fed.org
HomePage URL <http://www.kanagawa-fa.gr.jp/>